

アニエス&ルネから息子達への継承、そして進化

☆アンジュ・ノワール☆

大西洋側アルモリカ山塊のシスト土壤

モスの畑は、火成岩のシストが長い年月をかけ熱と圧力により変成作用を受けた黒色片岩（黒シスト）



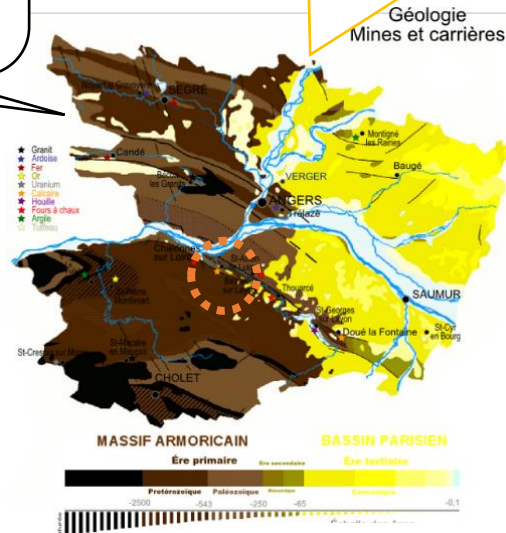
【母岩】

【黒シスト】白は力強くミネラリー、余韻に塩気あり。赤は比較的タンニンが多い※樹齢が高いほど根が深いため、味わいに影響

アンジュ・ブラン

パリ盆地最西端の石灰質土壤

特徴：タンニン、酸が柔らかい



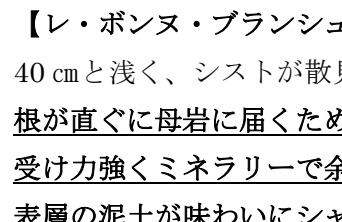
©BRGM InfoTerre

【表層】

- 【砂地】エレガントな果実味と酸
- 【泥土】シャープでまっすぐ
- 【粘土】ふくよかな果実味、ボリューム
- 【石英】アロマティックな香りや繊細なミネラル



【AC サヴニエール・アレナ】表層は約 1m で、風化してできた砂の風成砂丘土壤。砂地がエレガントな果実味と繊細な酸を与える。表層が比較的浅いため、母岩の力強さとミネラルもダイレクトに反映される。



【レ・ボンヌ・ブランシュ】表層の泥土は 40 cm と浅く、シストが散見される。ブドウの根が直ぐに母岩に届くため、シストの影響を受け力強くミネラリーで余韻に塩気を感じる。表層の泥土が味わいにシャープさを加える。



【VdF ル・グロ】 【VdF カベルネフラン】粘土質（1.5m）とシスト。赤はタンニンの多いブドウが育つため、醸造では、タンニンの柔らかい、優しいワインになるように心がけている。



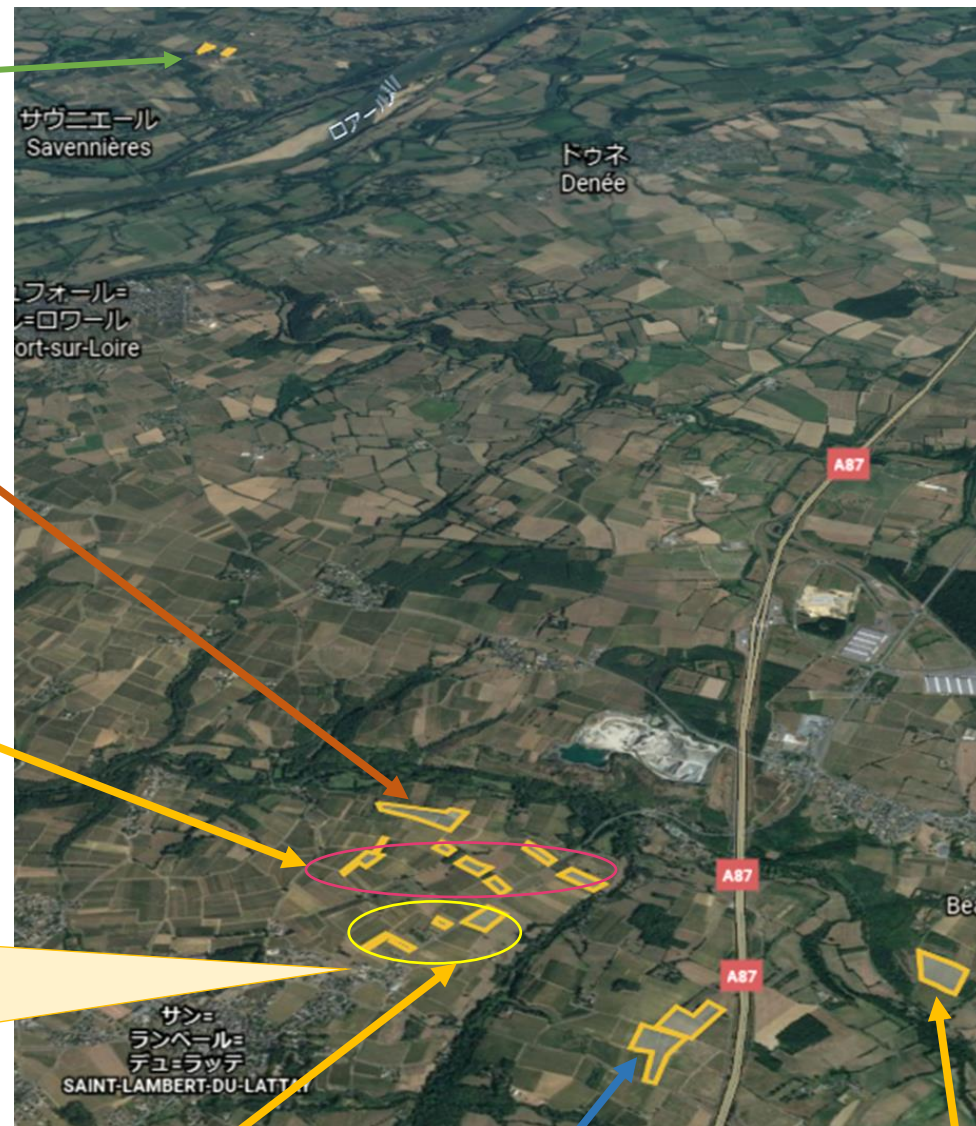
グロローグ



シュナンブラン



ドメヌ モス



©Google Earth

【VdF シュナン】

樹齢 20 年以下の若木のシュナンの 5 つの畑のブドウを全てアッサンブラージュ。表層は 1m の粘土。若木のため母岩の影響は限定的で、テロワールより、品種由来のふくよかな果実とボリュームが特徴。



【ル・ルシュフェール】【マリー・ベナール】レ・ボンヌ・ブランシュより少し高い丘（標高 60m）に面する。表層は約 1m、鉄分を多く含む粘土質。石英（クォーツ）が混じる。粘土がワインにふくよかな果実味とボリューム、石英がアロマティックな香りや繊細なミネラルを与える。マリー・ベナールは樹齢が高く根が深いため、さらに母岩から来る筋肉質な骨格が加わる。



【VdF シュナン】



【VdF マセラシオンオーフェルマルス】



粘土質（1.5m）とシスト

	試飲番号	種類	ワイン名	VT	品種	樹齢 (平均)	土壌	収穫日	残糖g/L
ネグス	1	ロゼ泡	VdF ヴァン・ムスームサムセット	2018	ピノニス70%、グロロー30%	30年	粘土質・シスト	9月7-12日	2
	2	白	VdF シュナン	2018	シュナンブラン	19年	粘土質・シスト	9月18,25,27,28日	2.8
	4	白	VdF レ・ボンヌ・ブランシュ	2018	シュナンブラン	49年	泥土質・シスト	9月15,17日	0.5
	5	白	AC サヴニエール・アレナ	2018	シュナンブラン	16年	風成砂丘、シスト	9月24日	4
	6	白	VdF ル・ルシュフェール	2018	シュナンブラン	42年	石英混じりの粘土質・シスト	9月18,19日	4
	7	白	VdF マリー・ベナール	2015	シュナンブラン	77年	石英混じりの粘土質・シスト	10月4日	1.4
	8	マセラシオン	VdF オーフェルマルス	2018	シュナンブラン	19年	粘土質・シスト	9月30日	0
	9	赤	VdF ル・グロ	2018	グロローノワール50%、グロローグリ30%、ガメイ20%	35年	粘土質・シスト	9月13,14日	0
ネグス	10	赤	VdF ボワ・ルージュ	2015	ガメイ60%、カベルネフラン30%、カベルネソーヴィニヨン10%	25年	粘土質・シスト	ガメイ9月25日、カベルネ10月6日	0
	11	赤	VdF カベルネフラン	2017	カベルネフラン	25~54年	粘土質・シスト	9月26-28日	0